

協議事項46

市立幼稚園の園児募集状況について

市立幼稚園の園児募集状況について、協議事項として以下のとおり提案する。

令和4年11月10日提出

神戸市教育委員会事務局  
事務局長 高田 純

市立幼稚園の園児募集状況について

園名	令和4年5月1日時点				令和5年4月見込 (令和4年10月末時点)				備考
	計	3歳	4歳	5歳	計	3歳	4歳	5歳	
合計	1,179	162	460	557	994	154	360	480	
東灘区	227	20	91	116	172	25	56	91	
東灘のぞみ	64		28	36	52		23	29	
魚崎	67		27	40	39		10	29	
御影	96	20	36	40	81	25	23	33	
灘区	51	0	28	23	44	0	19	25	
灘すずかけ	50		27	23	43		19	24	
六甲山	1		1	0	1		0	1	
中央区	224	50	79	95	198	48	64	86	
あづま	63		23	40	38		11	27	
神戸	87	25	29	33	84	25	28	31	3歳児クラス申込33名
港島	74	25	27	22	76	23	25	28	
兵庫区	92	23	37	32	92	25	27	40	
兵庫くすのき	92	23	37	32	92	25	27	40	3歳児クラス申込28名
北区	141	19	62	60	144	26	55	63	
有野	22		11	11	20		9	11	
かると	7		3	4	5		2	3	
やまびこ	11		6	5	16		9	7	
山田	10		2	8	4		2	2	
道場	12		5	7	9		4	5	
八多	(令和3年度から休園)								4歳児クラス申込1名
大沢	3		2	1	9		7	2	
長尾	46	12	17	17	50	20	13	17	
淡河好徳	30	7	16	7	31	6	9	16	
長田区	5	0	0	5	1	0	1	0	
西野	5		0	5	1		1	0	
須磨区	41	10	11	20	33	10	12	11	
名谷きぼうの丘	41	10	11	20	33	10	12	11	
垂水区	117	0	49	68	91	0	35	56	
青山台こぼと	42		17	25	35		17	18	
たるみ	35		14	21	24		6	18	
小東山	40		18	22	32		12	20	
西区	281	40	103	138	219	20	91	108	
太山寺	14		4	10	6		1	5	
いかわ	62		27	35	53		23	30	
櫨谷	16		6	10	9		3	6	
おしんべ	13		6	7	12		6	6	
たまつ	43		17	26	27		11	16	
玉津第二	39	15	9	15	32	6	16	10	
平野	8		0	8	2		2	0	
神出	12		7	5	8		1	7	
岩岡	74	25	27	22	70	14	28	28	

「今後の幼児教育・保育における市立幼稚園のあり方に関する検討会」

第 1 回・第 2 回会議結果

1 開催状況

※委員及び開催スケジュールは、別紙 1 及び別紙 2 のとおり

(1) 第 1 回

日時：令和 4 年 8 月 1 日（月）15 時 30 分～17 時

議題：①市立幼稚園の現状等について

②今後のあり方検討における視点について

(2) 第 2 回

日時：令和 4 年 10 月 11 日（火）10 時～12 時（30 分延長）

議題：①市立幼稚園の役割について

②市立幼稚園のあり方に関する基本的な方向性について

2 委員の主な意見

【1 再編・統合などに関する意見】

- ①子供の学び・育ちの観点から再編・統合による集団保育の確保（効率的運営の観点も考慮）
- ②少子化の進行に応じた再編・統合（各区 1～2 園に集約）
- ③保護者の選択肢確保の観点も考慮した園の配置
- ④今後の人口推移を踏まえて再編統合を議論すべき
- ⑤人間性の涵養には集団保育できる環境が必要
- ⑥資源・人員を効果的に配置・運営するための検討  
（給付費に照らした経費、想定される拠点運営で要する人員の分析など）
- ⑦少人数の園も閉園するのではなく存置しつつ、その園の園児を拠点園に集めて保育を
- ⑧少人数の園を拠点園のサテライトのようにできないか
- ⑨今後のまちづくりの方向性に沿った検討が必要
- ⑩閉園するときには、跡地（園舎・園庭）の活用法もあらかじめ考慮

## 【2 拠点としての機能】

- ①センターとしての具体的機能の明確化
- ②特別支援教育に関する区内の園・子育て家庭に対するサポートの強化
- ③公・私立の教育・保育施設職員の資質能力向上に寄与する研修の充実
- ④再編・統合に伴う人員・資源の再配置による体制充実の上で、支援を必要とする公私立の教育・保育施設に通う子どもの保護者が利用できる事業の実施（相談や通級指導教室、検査など）
- ⑤支援を要する公私立の教育・保育施設に通う幼児が円滑に小学校就学につながるための支援（養育環境上の課題を抱える幼児や、外国籍の幼児なども含めて考える）
- ⑥不登校（園）などの子育ての悩みに対応している地域の子育て支援の集まりや、その取り組みに参加する子供と、小学校をつなげる地域支援のネットワークの要に
- ⑦在宅育児に不安のある家庭にとってのセンターとして、地域の子育て家庭が集まる場に
- ⑧園に在籍していない子供とその家庭への支援として、不定期で利用できる保育の場の提供など
- ⑨拠点としての教育の内容・方法に関する開発的、実践的な研究の推進

## 【3 教育機会の保障面の役割】

- ①育ちの観点を踏まえた障がいのある幼児の教育機会を保障する役割
- ②支援が必要な幼児の割合が過度に増加することは懸念材料
- ③養育環境面で課題のある家庭、経済的な状況も考慮しての受け入れ先
- ④支援が必要な子どもへの機会確保について公・私立で役割を分けるものではない
- ⑤幼児教育のセーフティーネットを公立幼稚園の役割として捉え、再編後の拠点機能強化のために、統廃合で生み出される職員・資源を拠点に集約するとして、拠点にどのような体制が必要かどうかの分析を
- ⑥「園区」の設定については柔軟に幼稚園を選ぶことが可能な仕組みへの改善を検討すべき
- ⑦公・私立で平等に園児を受け入れてもらいたい。預かり保育や受け入れ年齢に差があることや、公・私立の選択肢がなくなるのは課題
- ⑧各区の保護者のニーズを考慮した3年保育実施の検討、育ちの面からの3年保育の必要性

## 【4 長期的な観点からの市立幼稚園のあり方】

- ①再編統合にあたっての公立認定こども園の可能性
- ②市長部局との一層の連携強化

## 今後の幼児教育・保育における市立幼稚園のあり方に関する検討会 委員名簿

(五十音順・敬称略)

氏名	役職等
小野 セスタ 摩耶	同志社大学社会学部 准教授
齋藤 優子	生活協同組合コープこうべ人事部 人材開発兼コープこうべ教育学習センター 担当係長
田辺 理恵	神戸市子ども・子育て会議 市民委員
谷村 誠	公益社団法人神戸市私立保育園連盟 常務理事
中後 和子	公益社団法人神戸市私立幼稚園連盟 副理事長
春木 康輔	神戸市立幼稚園PTA連合会 会長
日浦 直美 (会長)	関西学院大学 名誉教授
人羅 亜矢子	NPO法人KOBE子育てネット 理事長
渡邊 隆信	神戸大学大学院人間発達環境学研究科 教授 神戸大学附属小学校・幼稚園 校園長

(計9名)

## 本検討会の目的、内容及びスケジュール（予定）について

### 1 開催の目的

本市の公・私立の就学前教育・保育全体における役割を踏まえた市立幼稚園のあり方の検討を進めるにあたって、専門的な見地や幅広い意見を求めることを目的として、本検討会を開催する。

### 2 意見聴取する内容（予定）

- 幼児教育・保育全体における市立幼稚園の役割
- 市立幼稚園のあり方に関する基本的な方向性
- 長期的な観点からの市立幼稚園のあり方

### 3 スケジュール（予定）

- 第1回（8月1日）
  - （1）市立幼稚園の現状等について
  - （2）今後のあり方検討における視点について
  
- 第2回—~~（9月頃）~~—10/11
  - （1）市立幼稚園の役割について
  - （2）市立幼稚園のあり方に関する基本的な方向性について
  
- 第3回—~~（11月頃）~~—12月で調整中
  - （1）市立幼稚園の役割について
  - （2）市立幼稚園のあり方に関する基本的な方向性について
  - （3）長期的な観点からの市立幼稚園のあり方について
  
- 第4回（1月頃）
  - （1）とりまとめに向けた議論